情報処理学会東北支部だより
第200号

発行責任者　根元 義章　（支部長）
事務局　　満保 雅浩　（庶務幹事）
〒980-8576 仙台市青葉区川内
東北大学情報シナジーセンター・情報教育研究部
Tel:　022-217-7680
Fax:　022-217-7686

1　会告

研究講演会のご案内

1.1　研究会（平成 15 年度第 1 回）開催案内（記事通番 03-03)

日時：２００３年１１月８日（土）　９：００～１６：００

会場：福島県郡山市　日本大学工学部

プログラム

発表時間：１０分　　質疑応答時間：５分　　（○ 印は発表者）

Ａ会場（５４１１教室）　セッションＡ－１　１０：３０～１２：００
座長　佐藤　晴夫（日本大学）

A-1-1 音声に含まれる感情情報の認識に関する研究
－感情抽出における感動詞の影響について－
○ 結城香之介，金子正人，武内惇，藤本洋（日本大学）
A-1-2 企業活動を支援するマルチエージェントシステム開発法に関する研究
ーＯＳＣＡＲプロセスを用いたエージェントの振る舞い表現法ー
○ 柴田直城，武内惇，藤本洋（日本大学）
A-1-3 マトリクス・スイッチ結合マルチプロセッサ用 Test & Set 命令の実装方式
○ 山本　登（日本大学）
A-1-4 ブースティングにおける遺伝的特徴選択の適用とその効果
○ 松井和宏，佐藤晴夫(日本大学)

A-1-5 3次元空間での双曲型格子生成法の実装と生成

○ 岩本 知治，神田 英貞(会津大学)

A-1-6 3次元凹幾何形状に対する双曲型格子生成

○ 大場 重志、神田 英貞(会津大学)

A会場（５４１１教室） セッションA－２ １３：００~１４：００

座長 大川 善邦（日本大学）

A-2-1 Environmental Sound Recognition by the Instaneous Spectrum Combined with the Pattern of Power

○ Yoshiyuki Toyoda, Jie Huang, Shuxue Ding and Yong Liu(The University of Aizu)

A-2-2 Modeling thick paint on Japanse Lacquerware

○ 絹脇伸一，ロマンディルコビッチ（会津大学）

A-2-3 Evaluating the Use of Visual Environment for Manipulating Cellular Automata-like Algorithms

○ Mahmoud A. Saber, Nikolay Mirenkov(The University of Aizu)

A-2-4 削除番号 Number Deletion

A-2-5 Information Stream Estimation and Services for the Internet based on Geographic Region

○ Ashraf Uddin Ahmed, Zixue Cheng, Senro Saito(The university of Aizu)

A会場（５４１１教室） セッションA－３ １４：１５~１５：３０

座長 岡 隆一（会津大学）

A-3-1 マルチスレッド方式マイクロプロセッサのレジスタファイルに関する研究

○ 篠田賢治, Vineet Vimlesh Chandra, Clecio Donizete Lima, 中村維男（東北大学）

A-3-2 ボリュームデータセグメンテーションの高速処理方式

○ 小松 一彦, 佐野 健太郎, 中村 維男（東北大学）

A-3-3 MMPDCL アルゴリズムに基づくコードブック生成専用プロセッサ

○ 高木知陽, 江川 隆輔, 佐野健太郎, 中村 維男（東北大学）

A-3-4 グリッド用動的計算資源管理のための自己組織化 P2P ネットワークに関する一検討

○ 瀧澤 靖明, 滝沢 寛之, 佐野 健太郎, 小林 広明, 中村 維男（東北大学）

A-3-5 BIND9 の view 機能を配慮したゾーンファイル生成ツール

○ 佐々木重雄(秋田大学)

Ｂ会場（５４１２教室）　セッションＢ－１　１０：３０~１２：００
座長　加瀬沢　正（日本大学）

B-1-1 ソフトウェアの高信頼化によるパフォーマンスの低下を抑える方式の検討と実装
　　○ 石井　保（日本大学）　杉山　安洋（日本大学）
B-1-2 接近車両の検出に関する一検討
　　○ 小林純也，加瀬沢正（日本大学）
B-1-3 ３Ｄグラフィックスにおける衣服のシミュレーション
　　〇小堀 誠，大川 善邦(日本大学）
B-1-4 拡散形積算値のビットプレーン化による段階符号化
　　○ 越智宏、田中宏卓、守田徹（日本大学）
B-1-5 ビデオのテロップ文字の OCR による認識における問題点について
　　○ 末永健明，岡隆一（会津大学）
B-1-6 画像に付属するテキストのクラスタリングを用いた画像の類似性決定方式
　　○ 平井敬吾，岡隆一（会津大学）

Ｂ会場（５４１２教室）　セッションＢ－２　１３：００~１４：１５
座長　越智　宏（日本大学）

B-2-1 Sinc-Galerkin 法による微分方程式の解法の利点
　　○ 山本 敏弘（会津大学）
B-2-2 短時間情報を用いた音声／音楽識別法の評価
　　○ 竹内伸一，杉山雅英（会津大学）
B-2-3 字幕表示のための音声とテキスト間の自動対応付け
　　○ 西沢容子、杉山雅英（会津大学）
B-2-4 笑い声検出における VQ と GMM の比較
　　○ 栗田 将史，杉山雅英(会津大学）
B-2-5 ２本のスタックによるソーティングについて
　　○ 高橋豊，大川知（会津大学）

Ｂ会場（５４１２教室）　セッションＢ－３　１４：３０~１５：４５
座長　杉山　雅英（会津大学）

B-3-1 三次元空間内における簡便な音源位置検出法について
　　○ 東貞男(東北文化学園大学），打越聡(茨城大学）,鈴木祥介(東北文化学園大学），
村野井徹夫（茨城大）

B-3-2 研究活動のためのコミュニケーション支援システムに関する基礎的研究

千田浩次，長谷部悦子，○ 瀬戸貴紀，杉浦茂樹（東北学院大学）

B-3-3 研究情報管理システムに関する基礎的研究

○ 阿部翔子，柴田真理子，出川智子，杉浦茂樹（東北学院大学）

B-3-4 KJ 法に基づく創造性開発支援環境に関する基礎的研究

青柳良宏，○ 高橋雄一，松田大地，杉浦茂樹（東北学院大学）

B-3-5 G-XML を利用した地域学習支援システムの試作

島村浩、○ 木村俊一，小杉茂敏，関めぐみ（国立福島工業高等専門学校）

＊懇親会　　情報研究棟 8 階　ミーティングルーム（無料）　　１６：００～１７：００

連絡先：

〒963-8642
福島県郡山市田村町徳定字中河原 1
日本大学工学部情報工学科
佐藤　晴夫
TEL ： 024-956-8832
FAX ： 024-956-8832
E-mail ： sato@s.ce.nihon-u.ac.jp

1.2　研究会（平成 15 年度第 2 回）開催案内（記事通番 03-04)

日　時：平成１５年 12 月 1 日（月）9：00～17：00，　2 日（火）9：30～12：00

（申込件数により，12 月 1 日のみの開催となる場合もあります。）

会　場：　秋田大学地域共同研究センター2 階会議室

（〒010-8502　秋田市手形学園町 1 番 1 号）

発表申込方法：下記内容を申込先までメールにてお知らせください。

(1) 発表論文題目
(2) 著者氏名および所属（発表者に○ 印）
(3) 会員の別（情報処理学会会員・非会員），年齢
(4) 連絡先氏名，住所，電話・ＦＡＸ番号，メールアドレス
(5) 発表方法：ＯＨＰ，プロジェクタ

申込締切：　2003 年 11 月 14 日（金）

申込先：　〒010-8502　秋田市手形学園町 1 番 1 号
　　秋田大学工学資源学部情報工学科　石沢千佳子
　　TEL　018-889-2473　　FAX　018-837-5771
　　E-mail　ishizawa@e.akita-u.ac.jp
備　考：
・発表時間：25 分（発表 20 分，質疑 5 分）の予定です（申込件数によって若干の変動がありますのでご了承ください）。
・発表論文資料：当日，40 部持参してください。様式につきましては別途ご連絡差し上げます。
・プログラム：11 月 20 日頃ご案内致します。
・懇親会：12 月 1 日(月) 17:15 より懇親会を開催致しますので，是非こちらにもご参加をお願い致します。

1.3　第 302 回研究講演会開催案内（記事通番 03-05)

日時：平成 15 年 10 月 7 日(火)　12：50～14：15（講演は 13:00～14：00　その後質問）
場所：八戸工業大学 AV ホール
演題：「CG で構築する伝統工芸空間」
講師：柴田　義孝　先生
　（岩手県立大学　ソフトウェア情報工学科教授・メディアセンター長）
対象：システム情報工学科　学生（3, 4 学年　約 200 名）＋学内・学外(約 20 名)
主催：情報処理学会東北支部、八戸工業大学システム情報工学科

　問合先：
高橋　良英
八戸工業大学システム情報工学科
〒031-8501 青森県八戸市妙字大開 88－1
tel：0178-25-3111、fax：0178-25-1691
email：ryoei@mi-tech.ac.jp

1.4　第 303 回研究講演会開催案内（記事通番 03-06)

日時：平成 15 年 10 月 11 日（土）13：30 ～ 15:00
場所：青森公立大学 503 講義室
講師：　（株）NTT データシステムズ 常務取締役 佐藤修三 氏
演題：「失敗しないプロジェクト管理」 ～精神論から工学的手法へ～

概要：
日本のソフトウェアの国際競争力が低下を来たしていることに関し、政府が、それに関係するソフトウェア工学の遅れを挽回するために、2004 年度から、そのための研究機関（SEC）を立ち上げるとの動きにある。そこで、実際の企業現場では、ソフトウェア開発がどのような状況なのかを、日本における、代表的 ERP パッケージ（SCAW) ベンダの推進責任者の方に、同社のビジネスを成功に導いた、ソフトウェア・プロジェクトマネジメントについて、ご講演願って、ソフトウェア工学の実際の理解を深めるための、情報を提供して頂く。

問合先：
大窪嘉壽
030-0196 青森市合子沢山崎 153-4
青森公立大学 経営経済学部
電話番号＆FAX 番号 017-764-1644
E-mail: okubo@nebuta.ac.jp

1.5　第 304 回研究講演会開催報告（記事通番 03-07)

日時：平成 15 年 10 月 24 日（金）13：00– 14：30
場所：秋田大学工学資源学部 5 号館（情報工学科棟）1 階 101 講義室
演題：スマート・ストレージを用いた情報バリアフリー社会の実現に向けて
講師：秋田県工業技術センター　主任専門研究員　佐藤　和人　氏

講演報告：

高齢者や障害者が安心して暮らせる安全な地域社会を実現するためには，環境に関するバリアフリー，情報及び情報機器に関するバリアフリー，心のバリアフリーの実現へ向けた総合的な取り組みが重要である。秋田県工業技術センターでは、スマート・ストレージと呼ばれる携帯型知的記録媒体を用いて情報バリアフリー社会を実現するために必要な技術の研究開発が行われている。その中でも本講演では，「医療情報のオブジェクト化技術」と「コミュニケーション支援技術」に関し，脳画像における関心領域の抽出法や複雑背景

下で取得された画像データから顔や手の部位を自動抽出する手法など，オペレータへの依存を低減可能なSOMを用いたアルゴリズムについて説明が行われた。

講演後は多数の質問があり，本講演に対する聴講者の関心の高さが伺われた。

参加者：約 100 名

報告者：西田　眞

〒010-8502　秋田市手形学園町 1- 1

秋田大学工学資源学部情報工学科

電話番号 018-889-2771　FAX 番号 018-837-5771

1.6　第 305 回研究講演会開催案内 (記事通番 03-08)

日時：2003 年 11 月 13 日（木）１３時～１４時３０分

場所：弘前大学理工学部１号館２階第２番講義室

講師：財団法人仙台応用情報学研究振興財団理事長　　野口　正一

演題：「Ubiquitous ネットワーク社会と情報通信技術」

概要：情報化社会は Internet を中心としたネットワーク社会、モーバイル技術による Nomadic 社会、そして新たな Ubiquitous 社会へと発展してきた。　ネットワーク社会の発展のプロセスをよく見てみると、発展における変曲点にはその変革をトリガーする常に新しい技術の革新があり、その結果情報・通信システム構築の Paradigm shift が行われてきた。　同時に重要なことは、その時点で新しい社会の構造変革が生み出されてきた ことである。今後 Ubiquitous 社会の将来を展望した時、我々が考察すべき重要な問題は次の 2 点である。

（１）Ubiquitous 社会のための情報・通信技術

（２）Ubiquitous 社会における構造変革

（１）の問題に関しては、次の 2 点について述べる。

（a）通信技術　従来の Internet のネットワーク技術の他に更に新しいコミュニケーション技術が重要となる

（b）Computer 技術　Thin Computer と巨大 Computer の今後の技術開発

（２）の問題に関しては今後日本の産業が IT により再び世界の Leading Position を取るための基本政策についての議論を行う。

問合せ先：

清水俊夫

〒036-8561 弘前市文京町 3

弘前大学理工学部電子情報システム工学科

tel/fax: 0172-39-3638
e-mail: slsimi@si.hirosaki-u.ac.jp

2 東北支部カレンダー

支部だより発行予定

２０１号（２００４年 １月末日発行予定）

２０２号（２００４年 ３月末日発行予定）